2018

あさお市民活動レポート

平成30年度麻生区地域課題対応事業 「あさお市民活動レポート」第2巻第21号 発行日:平成30年8月1日

friends

発行元:認定NPO法人あさお市民活動サポートセンター

迎と

いうことなので、

関

あ

いる方は

見学し

してみて

まれた。それぞれ初心

者

・ッチ

(池

田富美)」

が

まゆり などを地域に披露さ 会場 ような機会を利 来年度 師 Ô かがだろう。 の募集も 18 説明会は がサポートする。こ 設営、広報などは \mathcal{O} 時 の第 知 から 見·特 はじ 10 開催予定。 11 口 技 用 月 ま \mathcal{O} 0 6 X 民

やまゆ 7 いる団体は りに 利用登 生 市 6 0 民 録 /交流 0 を を

生まれた会も数多く含ま このなかには、 の講師を中心にし いる「区民講師公開 毎年 講

井悦子)」「のんびり 源氏 今年6月に 0 7物語を楽し 講座からも新 に終了し か会(た第 Ź

9

回

ミナー」 体の

生まれることを ĺV が、 期 待 地

ればと また、 \tilde{O} 開 、利用登録団体がこれか 活 館 ーパ ..動し 10 が開催される。 月 周 ならず、個 ワーアッ 7 力からは 年を記念 いく力にな やま ゔ

からも新し

いサークルが生まれた

た

「区民講師 この2つの講

詳細をつめているので用意されている。 現在 込などはチラシを参昭 在、

域 とっても興味深

アップ・セミナーを9月より開 10 年 を記 念し

NPO法人10周年記念

0チラシ作成講座 講師:坂田 静香 9月29日(土)

チラシ作成のポイントを指導願う 2だじゃれ活用講座 講師:鈴木 英智佳

10月2日 (火)

団体のコミュニケーションを円滑に するためにだじゃれを活用

❸ホームページ作成工房 講師:古川 紘道

11月3日(祝)

利用登録団体のホームページ作成まで指導

40スマホ活用講座 講師:南村 悟

11月22日 (木)

有効なスマホの活用と、料金プランの見直し

⑤ SNSなどを活用した情報発信 講師:加藤 たけし

10月21日・11月18日 (一般向け)

2019年1月20日・2月17日・3月17日 (団体向け) 最終日は懇親会

①文章カアップ講座 講師:佐藤 次郎 11月26日 (月)

> 新聞記者として多くの記事を書いてきた講師から 文章作成のポイントを指導願い、広報活動に活用を

講座 今年春 はじめて体を動かす方のための ストレッチ のフライヤ に開催され

会 費: 無料 参加機能: 他別年時は既いません 参加機能: 他別年時は既以 飲み他、気になる方はパスタオルモ が用版でなり。 神込設付: 5月7日(月) - 発達 20名: 労業になり次無値のリネチ 中心方式: 無面のが最近に任格: 参加をもなり、ご用機 または「AC でお送りください。 または「AC でお送りください。

員:40名 先着欄 定员になり次器時の切ります 込み方法:裏の中込み用紙に氏名・連絡先を起入し ご未館又は PAX でご提出するい 所合せ:麻生市民交流館やまゆり 電站:951-6321 FAX:951-6467 NPO 法人 あきお市民活動サポートセンター

インワンで病 神奈川県年金受給者協会 3

朩

麻生分会 グラウンドゴルフ部



をかけあってはじめたが、 以内に入ると県大会に出られ加盟しており、地区大会で10位 なる。 は県大会の常連もいるし、 の、神奈川県年金受給者協会に て全国大会に出たことも。 4 回 40年ほど前、近隣同志で声 全国展開する連合会傘下 の地区大会があり /励みに 今で か つ

フのほ (盟団体にはグラウンドゴル か、ゲ トボール、 囲碁、

ようには転がらずスリリ

グラウンドゴ む同好会があり、 プレーがすぐにでき、 カラオケ、 能でいろいろ楽 ルフはそれ 旅 行 、相互に などを 0 ク



ホールは旗の下の リングである

める。 将棋、 ラブが用意されているの も早いとのこと。試打用 意と普段の練習次第で上 参加が可 気軽に覗いてほし

かながわけんねんきんじゅきゅうしゃきょうかい あ さ お ぶ ん か い 神奈川県年金受給者協会麻生分会 ラウンドゴルフ部

ふくだ けんじ 表:福田 研二

連絡先: Tel.090-3328-0087(福田)

立:1977年4月

員:100名(男性60名、女性40名)

費:2500円/年

活動日時:第2、第4水曜 8時30分~11時

活動場所: 山口白山公園

(麻生スポーツセンター南側)

文 区民記者 中島久幸

貼る、 塗るの オリジナル デコパージュ 妙

ル・グラン

Le

Grant を主宰する

0

出

法には多くのバリエーション 貼る・塗るの三要素を含む技 はじまりだそうだ。切り抜く・ アの家具職人が模倣したのが 素材は、印刷された模様、 作品ができあがる。 テクニックにより、 手を選ばない。 切 デコパージュ。 ガラス、プラスチックなど う抜く」。この工芸は 装飾される対象物も紙 東洋の漆工芸をベネチ 色、プリント、 包装紙など、 言葉の 切り抜く 個性ある 制限が 素材、 描か 18

どれもパー3で、8ホー

ル回っ

↑受講者の個性に合わせた指導

-大理石かと見紛う仕上げ

た打数の少なさを競う。ホール

インワン

は合計打数か

。 ら 3

とホールを置き、専用のクラブ

スタートとゴールにピンマット

15

mのコースを2つずつ作り、

く。グラウンドゴ

ールフの

ル

50

m

35

m

「園に小気味よい打

球音 囲まれ

-が響] m

カーンカー

緑に

切

で合成樹脂製のボールを打つ。

の自由度を生かす だと考えており、 じめるとすぐさま頭 な技法と対象、デコパージ ジュの教室を開く。さまざま 社会との関わり合いが大切 ねてより生きるうえで人や みどりさんとデコ ートでの展示会だった。 指導者の域に達 共に作業をし、 ・ジュの教室に 品 表現、 ļ, の感想や意見交 は 希望を尊 デコパ 指 年 する。 する。から角を現 導は 通] ** \ は

DATA

する。

性、

換をする。

作

ワンがでるとガッツポーズをと

イワイやっている。ホールイン

日

ĺ

20

人程度が集まりワ

ンドは自然のままなので、思う

ね」と声をかけあう。グラウ

ニアピンには

「残念。

惜し

オリジナルデコパージュ ル・グラン

表:永田 みどり

連絡先: Tel. &Fax. 044-955-9396

立:2017年9月 員:5名(女性5名)

入会金:なし

費:1000円/月 材料費別 活動日:火曜日/木曜日

活動場所:麻生市民交流館やまゆり

URL: http://le-grand.hobby.life.jp

られたかのようである。 宝石箱は、 加わわる。 り剤を幾重にも塗り重 いて材料に貼りつける。 求心も芽生える。 なったとのこと。 展覧会」に かと尋ねると口 はじめて何 いくと、光り輝き、 入り口は入りやすく 気に入った模様 氏の代表作の木製 まるで大理石で作 良く 変 コ 々に 行くように 化 創 があ 1 重厚さも を 造 「絵 切 ジ 奥は 上 \mathcal{O} 0 ね ŋ 画 ユ 7 塗 抜 探 \mathcal{O}

コパージュ。はじめてみるの ちょっとした小物にデ

文 区民記者

気軽 楽し Ť 能 0) 世 界

あさお謡曲 研究

あさお

曲

究会では

誰

(午後の部)

やグル



謡曲研究会は能の謡 た日本の古典芸能だ。 えずに脈々と受け継がれてき は室 一町時代より様式を変 楽しもうというサー 仕舞 (しまい) (うたい) あさお \parallel 踊り

クル。

会員は老若男女、ベテラ

会の動機も

「声を出すのは健 一謡は耳で学べる」

を

域

拠 ŋ

た

11

取

材

文

区

民記者

但

醍

一醐味を味わいたい」と

ンから初心者まで幅広く、入

外で活躍している若手能 さまざま。指導するシテ方(主 主催公演の他に 流能楽師の中 -村昌弘 国内 楽師

ロれ

ケーション。多くの人が、

足になって遊ぼう。

ゆったり 緒に、

使ってほ

期

が待を寄

すえよし おさむ 表:末吉 理

過ごそう」というイベントを

ている。

いな芝生と見晴らし

のよ ス

11

大人も子どもも一

裸

あったと思える。

地域交流

11 遊

新

りりア

ŀ

Ì

ク

北よさに

魅了されるが

部」がある。必修である謡 稽古は「午後の部」と「夕べ

> き届い を止め眺

た美しさのあま

59,

足 行 足

実

施し

ているグル

- プがあ

末吉理さん代表の

め入る。

手入れの

踏み入れるのをためらう人

かし、

芝生公園の

GreenJ

で謡う。 いを変えて、 で練習が続けられる。 斉に真似て返す。 付けたその謡 臨 ここでは椅 機応変。 学ぶ皆は静かに受けて 習 深い息に独特の節を は 子も座 まず先生 正 体にしみ込 は重く気迫があ 座 が 音を変え勢 布 基 本だ が お t 手 あ が む 本

う。 れぞれの感性で能の幽玄 わずに生き生きと練習 な能だが、ここでは皆が を 「まずあらすじをざっと読 それから舞台全体で感じ、 め力を働 敷居が高 村氏は能を鑑賞するコ かせて観る」と いと思われ がち な 気 そ

> 夫が 能 夕 0 なされている。ぜひ古典 世界を体感してみては。 などいろいろと工

ようきょくけんきゅうかい

たなか きょう 表:田中 恭

立:1988年4月

夕べの部18~20時

気軽に入れるように個別 プ 指

©EMIKO HASHIMOTO 子どもは遊びのクリエイター。今度は何をはじめる?

Air Green

ともに

楽しく進みたい。 のイベントに出掛け、 を添えられるよう、

あさお謡曲研究会

連絡先: Tel & Fax. 044-987-2895

員:30名(男性10名 女性20名) 費:4500円/月 入会金: 1500円 活動日:毎月2回火曜日

午後の部13~16時 活動場所:麻生市民館和室

お米や野菜の

直

売などのテン

- クショッ

プ、地元農家の

口

内

. 容 が

変わる各種

ティ

や子ども服

0

り物々交

: http://web-asao.jp//hp/yokyoku

イ

ベ 用 毎

ント

では、

ヨガ、

7

タ

\ir Green なゆえに 木かこ 姿を見 トが ティア会員が手作業で整備し 運営協議会*きずな*」の ている。子どもが自 れるよう、 泰会長は、「安心して裸足にな 新ゆりアートパ 務 一方、芝生公園の 並ぶ。 めるボランテ れば、 毎 週土 苦労のか ークス管 曜 イ 一曲に 美化 ボラン ア

武藤

寸

活

輪で繋がりな 今後Air Greenは、 活 動が ルー らがら、 プとゆるや 子育て 芝生

DATA

材

文

区民記者

落合ふみこ

Air Green





寄附金と清掃作業 への参加で、感謝を 伝えます(左:武藤

連絡先: info@airgreen.info 設立:2013年10月 会員数:5名(男性3名 女性2名) イベント開催: 4,5,6月9,10,11月(月1回) 活動場所:新ゆりアートパークス URL: http://airgreen.info/index.html

づくりを考えてい [を拠点としたコミュニ

づくりの ある私たちも、 子育て・孫育ての当事 構想にリアル コミュニティ な感覚 者

トラ

は、

百 ス

ケ丘 ij

ф 新 ŋ

 \vdash

グ でヴァ

才

音

楽

 \dot{O}

楽

しさ・素

晴

6

Ū

ž

教室を主宰す

る大藤

康 イ ケ

とう こうすけ)さん

創

ている弦楽オ

] が ケ

第1回主催演奏会の開演前に。 大藤さん、その左隣が玲一君

ない ベ せ 定 感じてい 人施設などで演奏して ント |秋訪 その みや は、 期 です -ツァ 流奏会が目的 0) ースで練習し、地域の テー 言葉どおり、5 や依頼により病院や老 れ す と語 ルト てい い曲を丁 曲 品ってい 目 くる柿 0 小夜曲 きよしこの では 生記念病 寧に無理 が 年 います。 Η など、親 あ 目 前 n 的 カコ 夜 院 ま

大藤さんは ッングオ

和るようだが、

ゆりス

ケス

トラは違う。

ストラの

定期演奏会を目

:標に練習 λ

のアマチュアオーケスト

10

年目を迎えた。

ーだけでなく

癒 同 月 開 しと オ 催 毎 (感動を 口 ケ 50 ス トラは今年3 人前 供し、 後も T 誰 0 聴衆 ŧ 月

次

 \mathcal{O}

第 1 口 0 主 催 演奏会を

> 成を 演 は が 四季全曲などが、 満 奏会は、 ラ 聴くもよ 楽が本当に好きな人達だけ 歳 W ア 出 員 か 感じさせるもの オ ア ゆ 0 1 せる音色と、 \mathcal{O} 除さんの 大藤 とのことである。 イストラッ ナウンスでは が 活 ŋ オリニス セ 聴 かだろう いては問 動に貴方も参 ス 衆 1 タ 玲 0 知的で リン イヴァ] か。 奏でるもよし。 トの ŧ 君 で グ フにも学ん \mathcal{O} 说麗·豊潤 世 だ 合 オ 清 故 ľ カン お、 0 界 Ш Ì イー デ 加 ま わ L な構 的 崎 ケス 1 0 11 ゴ な \mathcal{O} 市

DATA

しんゆりストリングオーケストラ

代表:(指揮・コンサートマスター)
たいとう こうすけ

大藤 康祐

連絡先: Tel. 044-988-6922 (9~21時)

立:2008年8月

練習日:原則月2回(全6回/3か月)

練習場所:川崎青葉幼稚園など 新百合ヶ丘周辺施設

費: 団費10000円(3か月分)

※別に入団費2000円

団員数:20名(男性10名、女性10名) ※現在ヴァイオリン、ビオラ チェロ、コントラバスの メンバーを募集中

材

文

区民記

者

仲原照男

http://shinyuristring.jimdo.com

「活動を紹介して欲しい」「イベントを取材して」 そんな声に区民記者が応えます。 お申込み内容を編集会議で検討したうえ 改めてご連絡させていただきます。

応募条件

麻生区を拠点に活動している。または、麻生区在住・ 在学・在勤者が活動に参加している。

▶申し込み方法

🚺 団体名 🛾 代表者名 🚯 連絡先(電話•FAX·メール)

1 活動内容(イベントの場合は開催日時・料金・内容)を、 「あさお区民記者」宛てにFAXまたはメールでご連絡ください。

FAX.044-951-6467

Mail 🖂 info@asao-ku.net

※但し、選挙、政党・政治団体など政治活動に関わるもの、宗教団体に よる布教推進を目的とするもの、プライバシーの侵害や業務妨害のおそ れのあるもの、差別を助長するものは掲載できません。

「区民による 区民のための 情報発信」を目的に活動。 過去の記事や取材後記はホームページをご覧ください。 http://www.asao-ku.net

